

## 2020年度 ハイデルベルグ日本語補習授業校幼稚部入園説明会

### ◎年少クラスの目標

- ・補習校での集団生活やクラスの活動の流れに慣れる。
- ・歌、手遊び、絵本、季節の行事を通じて日本語や日本の文化に慣れ親しむ。
- ・家族以外の人間関係(先生、お友達など)の中で日本語にて自分の気持ちや意思を伝える。

※補習校での会話は全て日本語です。授業中に先生から今は何をするのかという指示や、子ども達同士の会話も日本語以外は使いませんので、金曜日に登校する際にはこれから日本語補習校に行くこと、そこではいつも日本語でお話するという約束があることをしっかりお子さんに伝えておいてください。

### ◎ご家庭にて

- ・基本的に年少クラスでは持ち帰る宿題などはありません。
- ・日常生活の中で毎日する挨拶(おはよう、おやすみ、いただきます、ごちそうさま、いってきます、ただいま... など)
- ・気持ちの言葉(ありがとう、ごめんね、いいよ、いやだよ、来て、見て... など)一番身近なお母さん又はお父さん(母語が日本語の方)から、ゆっくり、はっきり、たくさん話しかけてください。
- ・その他、一緒に好きな童謡を歌ったり、寝る前や昼間のちょっとした時間に絵本を読んであげることもとても良いです。生活の中で子ども達が楽しく日本語にふれる機会をたくさん持ってください。
- ・日本語を母語とする方はお子さんと日本語で話すことを徹底してください。

多言語教育で大切なのは、どこで何語を話すかではなく、誰と何語を話すかをしっかり決めることです。(幼稚園の先生や他の保護者の目を気にしてしまうとは思いますが、あらかじめ事情を伝えておく方が良いでしょう。)

言語の一方通行(お母さんは日本語で話しかけているのに子供はドイツ語で応えるというような)を直すのは思いのほか苦勞します。小さいうちから日本語⇄日本語の習慣がついているのが理想的です。

### ◎持ち物について

- ・持ち物には必ず名前を書いてください。
- ・おやつ(お子さんが10～15分くらいで食べ終わる量であめ、ガム、チョコレート以外のもの)
- ※現在コロナ禍においてはおやつの時間は無く、自由遊びの時間にしています。
- ・飲み物(飲み残したときに持ち帰ることが出来るように水筒や蓋つきのもので、こぼしてもべたべたしない水やお茶など)
- ・おしぼり(おやつの前に手を拭きます。)
- ・工作道具(クレヨン又は太い色鉛筆、子供用はさみ、スティックのり)

※この他に行事などで特別に必要なものがある場合は、担任からお知らせ致します。

### ◎授業前について

- ・授業前に一度トイレに行っておいてください。(おむつの場合の交換は保護者の方にお願ひしますので、お子さんがおむつをつけているうちは授業中保護者控室で待機してください。)
- ・何かその日の体調や気にかかることがある時は、授業前に担任までお伝えください。

※アレルギーにつきましては、必ず新学期開始時に担任までお伝えください。

◎授業の流れ(校舎での通常授業) ※2021年4月の時点でコロナの状況により変更あり。

- 15時50分 登校、挨拶、出席確認
- 16時05分 歌、手遊び
- 16時25分 おやつ
- 16時55分 工作など
- 17時25分 絵本や紙芝居の読み聞かせ
- 17時45分 後片付け、挨拶
- 17時50分 下校

※行事や子ども達の状況に応じて変更します。

◎欠席について

- ・週一回の授業なので、できるだけ休まないようにしてください。
- ・欠席、早退、遅刻が事前にわかっている場合は担任までご連絡ください。
- ・次年度の進級を判断する時に、年間授業日数の3分の2以上の出席が義務付けられていますのでご注意ください。
- ・長期で休む場合(病欠、日本への一時帰国など)又は休学される場合は、担任と執行部までご連絡ください。

◎保護者の方々へ

- ・お試し中や入会して間もないお子さんは、まだ新しい環境に慣れなく不安になることがあります。基本的には幼稚園のように子ども達と先生、補助の方のみで授業出来ることが理想ですが、どうしても一人で教室に入ることが難しい場合は、慣れるまで保護者の方にも授業中教室に居てもらうようにします。
- ・一人でクラスの授業に参加できるお子さんにつきましては、授業前に教室まで送り授業後に迎えにきてください。授業中は保護者控室に待機して頂くか、担任がその必要がないと判断した場合は、お迎えの時間までに校舎にお戻りください。

※お仕事の都合やご家庭の事情により、通常とは違う方がお子さんの送り迎えをする場合は、必ず担任までお伝えください。その際、授業中の緊急連絡先も担任と執行部にお伝えください。

☆子ども達が将来大きくなった時に日本語を習ってきて良かった、役に立ったと思えるように、これから共に楽しみながら長くお付き合い出来ることを願っています。

よろしくお願い致します。